

税の体系

税には、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」があります。

国税の種類

国税の税目の詳細は、各税務署にお問合せください。

普通税	直接税	所得税	個人の一年間の所得にかかります。
		法人税	株式会社などの法人の所得にかかります。
		特別法人事業税	法人事業税の所得割額または収入割額に応じてかかります。
		地方法人税	法人税を納める義務がある法人に対してその法人税を課税標準として課税されます。
		相続税	財産を相続や遺贈によって取得した人にかかります。
		贈与税	贈与によって財産をもらった人にかかります。
	間接税	消費税	国内での商品の販売やサービスの提供にかかります。
		酒税	清酒やビールなどの酒類を製造場から出荷したときにかかります。
		たばこ税	たばこ製造場から出荷したときや輸入したときにかかります。
		たばこ特別税	
		揮発油税	自動車のガソリン等を製造場から出荷したときや輸入したときにかかります。
		地方揮発油税	
		石油ガス税	自動車用の石油ガスを充てんしたときにかかります。
		航空機燃料税	航空機燃料を航空機に積み込んだときにかかります。
		石油石炭税	原油および輸入石油製品、石炭に対してかかります。
		自動車重量税	自動車検査証の交付などや車両番号の指定を受けるときにかかります。
		国際観光旅客税	国際船舶等により日本から出国するときにかかります。
		関税	輸入貨物にかかります。
		とん税	外国の貿易船が港に入港したときに船舶のトン数に応じてかかります。
		特別とん税	とん税と同じですが、税率が違います。
		登録免許税	不動産や会社の登記、各種権利の登録などを受けるときにかかります。
		印紙税	契約書、領収書、約束手形などを作成したときにかかります。
目的税	直接税	森林環境税	国内に住所のある個人にかかります。
		復興特別所得税	個人の一年間の所得にかかります。
	間接税	電源開発促進税	電力を供給する電力会社へ供給量に応じてかかります。

税金の分類

■使い道による分類

普通税：使い道が決められていない一般の税金

目的税：使い道が決められている税金

■納め方による分類

直接税：負担する人が直接県等に納める税金

間接税：負担する人が直接でなく、店の経営者など他者を経て納められる税金